

# 結果の概要

( \* 順位は数値の大きいものからの順。 )

## 1 出生

本県の出生数は11,554人で、前年の11,723人より169人減少した。出生率(人口千対)は、8.0で、前年と同率であった。また、全国と比べると0.8ポイント下回り、全国順位は43位(前年44位)であった。

全国の出生数は1,110,721人で、前年の1,123,610人より12,889人減少した。出生率は8.8で、前年の8.9を0.1ポイント下回った。

本県の合計特殊出生率は1.35で、前年と同率であった。また、全国と比べると0.06ポイント上回り、全国順位は25位(前年27位)であった。

全国の合計特殊出生率は1.29で、前年と同率であった。

## 2 死亡

本県の死亡数は14,372人で、前年の13,995人より377人増加した。死亡率(人口千対)は9.9で、前年の9.6を0.3ポイント上回った。

また、全国と比べると1.7ポイント上回り、全国順位は11位(前年12位)であった。

全国の死亡数は1,028,602人で、前年の1,014,951人より13,651人増加した。死亡率は8.2で前年の8.0を0.2ポイント上回った。

## 3 乳児死亡

本県の乳児死亡数は27人で、前年の45人より18人減少した。乳児死亡率(出生千対)は2.3で、前年の3.8を1.5ポイント下回った。また、全国と比べると0.5ポイント下回り、全国順位は44位(前年2位)であった。

全国の乳児死亡数は3,122人で、前年の3,364人より242人減少した。乳児死亡率は、2.8で前年の3.0を0.2ポイント下回った。

## 4 新生児死亡

本県の新生児死亡数は17人で、前年の30人より13人減少した。新生児死亡率(出生千対)は1.5で、前年の2.6を1.1ポイント下回った。

また、全国と比べると、同率となり、全国順位は26位(前年1位)であった。

全国の新生児死亡数は1,622人で、前年の1,879人より257人減少した。新生児死亡率は1.5で、前年の1.7を0.2ポイント下回った。

## 5 自然増加

本県の自然増加数は 2,818人で、昨年の 2,272人より546人減少し、6年連続マイナスとなった。自然増加率(人口千対)は 1.9で、前年の 1.6を0.3ポイント下回った。

また、全国と比べると、2.6ポイント下回り、全国順位は39位(前年39位)であった。

全国の自然増加数は82,119人で、昨年の108,659人より26,540人減少した。自然増加率は0.7で、前年の0.9を0.2ポイント下回った。

## 6 死産

本県の死産数は369胎(自然死産160胎、人工死産209胎)で、昨年の415胎(同163胎、同252胎)より46胎(同3胎、同43胎)減少した。死産率(出産(出生+死産)千対)は30.9で、前年の34.2を3.3ポイント下回った。

また、全国と比べると、0.9ポイント上回り、全国順位は20位(前年13位)であった。

全国の死産数は34,365胎で、前年の35,330胎より、965胎減少した。死産率は、30.0で、前年の30.5を0.5ポイント下回った。

## 7 周産期死亡

本県の周産期死亡数は59件(妊娠満22週以後の死産51胎、早期新生児死亡8人)で、前年の73件(同50胎、同23人)より14件減少(同1胎増加、同15人減少)した。周産期死亡率(出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対)は5.1で、前年の6.2を1.1ポイント下回った。

また、全国と比べると、0.1ポイント上回り、全国順位は24位(前年4位)であった。

全国の周産期死亡数は5,541件で、前年の5,929件より388件減少した。周産期死亡率は5.0で、前年の5.3を0.3ポイント下回った。

## 8 婚姻

本県の婚姻件数は6,924組で、前年の7,130組より206組減少した。婚姻率(人口千対)は4.8で、前年の4.9を0.1ポイント下回った。

また、全国と比べると、0.9ポイント下回り、全国順位は40位(前年42位)であった。

全国の婚姻件数は720,417組で、前年の740,191組より19,774組減少した。婚姻率は5.7で、前年の5.9を0.2ポイント下回った。

## 9 離婚

本県の離婚件数は3,429組で、前年の3,645組より216組減少した。離婚率(人口千対)は2.37で、前年の2.50を0.13ポイント下回った。

また、全国と比べると、0.22ポイント上回り、全国順位は5位(前年6位)であった。

全国の離婚件数は270,804組で、前年の283,854組より13,050組減少した。離婚率は2.15で、前年の2.25を0.10ポイント下回った。

### 表1 人口動態総覧

	青 森 県						全 国
	実 数			対前年比	率		実 数
	平成16年	平成15年	差引増減		平成16年	平成15年	平成16年
	(A)	(B)	(A)-(B)	(前年=100)	(A)	(B)	
出 生	11,554	11,723	169	98.6	8.0	8.0	1,110,721
死 亡	14,372	13,995	377	102.7	9.9	9.6	1,028,602

	乳児死亡数	27	45	18	60.0	2.3	3.8	3,122
	新生児死亡数	17	30	13	56.7	1.5	2.6	1,622
自然増加数		2,818	2,272	546	124.0	1.9	1.6	82,119
死産		369	415	46	88.9	30.9	34.2	34,365
	自然死産	160	163	3	98.2	13.4	13.4	14,288
	人工死産	209	252	43	82.9	17.5	20.8	20,077
周産期死亡		59	73	14	80.8	5.1	6.2	5,541
	妊娠満22週以降の死産	51	50	1	102.0	4.4	4.2	4,357
	早期新生児死亡	8	23	15	34.8	0.7	2.0	1,184
婚姻		6,924	7,130	206	97.1	4.8	4.9	720,417
離婚		3,429	3,645	216	94.1	2.37	2.50	270,804

## 表2 合計特殊出生率

	平成16年	平成15年
合計特殊出生率(青森県)	1.35	1.35

## 表3 三大死因

	死因分類名	死亡数(人)	死亡率 (人口10万対)	全国順位	全死因に 対する割合(%)
1位	悪性新生物	4,327	298.8	9	30.1
2位	心疾患	2,240	154.7	13	15.6
3位	脳血管疾患	2,045	141.2	9	14.2